【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町
取組の名称	母子事業での取り組み マタニティクッキング・離乳食教室・モグモグ教室・離乳食づくり動画配信
実施時期	マタニティクッキング（２ヶ月に１回） 離乳食教室・モグモグ教室（毎月） 離乳食づくり動画配信（随時）
取組内容	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、状況に応じて教室の体制と内容を変更しながら実施しています。 **・マタニティクッキング** 実施体制：小集団教室。定員６組。調理は手袋やマスク、パーテーションなどの対策をとりながら取り組み、食事は対面にならない隊形で机を配置。 目　　的：妊娠中・授乳期の食事（量・内容）、注意点を学ぶ 対　　象：妊婦 参加人数：３組 **・離乳食教室** 実施体制：小集団教室。定員 10 組。５組ずつ受付時間をずらして案内。 調理実習・喫食は中止し、講話と離乳食のつぶし体験を実施。 実習中止に伴い調理の様子は動画資料を作成し、講話で説明。 目　　的：離乳初期の進め方、食べさせ方を知ってもらう。 対　　象：４～５ヶ月児とその保護者 参加人数：９組 **・モグモグ教室** 実施体制：小集団教室。定員 12 組。６組ずつ部屋を分けて開催。 離乳食の試食は中止し、講話と見本確認を実施。 目　　的：離乳中期の進め方・離乳食の形態の程度を知ってもらう。 対　　象：７～８ヶ月児とその保護者 参加人数：１１組 **・離乳食づくりの動画配信** 新型コロナウイルス感染拡大のため、教室に参加することが不安な方や離乳食を開始した際に作り方について確認したい方向けに動画を作成しました。 実施体制：動画随時配信（「10 倍がゆ」のつくり方動画をユーチューブで配信） 目　　的：保護者の離乳食づくりの不安軽減をはかる。 対　　象：離乳食時期の児とその保護者 参加人数：視聴回数７９回（７/12 時点）

【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町
取組の名称	高齢者の健康教育
実施時期	不定期
取組内容	6 月 28 日（月） 対象者：にこにこサロン参加者（65 歳以上） 参加人数：36 名 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の中でフレイル予防のため。 通いの場（高齢者サロン）で実施した。 ＜内容＞ 講義形式で健康教育を行う。 ・フレイルについて ・軽運動 ・歯科について ・栄養について 握力測定・BMI 計算も合わせて行った。

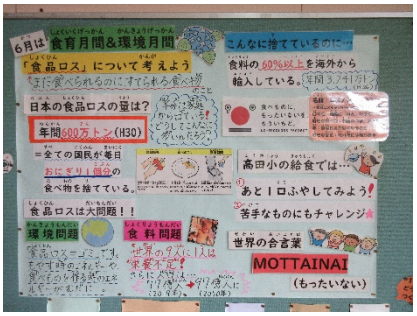
【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町
取組の名称	食育月間・食育の日 PR 事業
実施時期	不定期
取組内容	以下の日程・場所で食育月間・食育の日の PR、野菜摂取のチラシを入れたポケットティッシュを配布。 6 月 15 日 場所：ふれあいセンター　配布数 200 個 6 月 16 日 場所：長与公民館　　配布数 100 個 6 月 22 日 場所：南交流センター　　配布数 100 個

【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町 長与町立高田小学校
取組の名称	高田小の食品ロスノン！プロジェクト
実施時期	令和３年６月１４日～１８日
取組内容	給食委員会の取り組みとして、食品ロスを減らすために「食べ残し０キャンペーン」を行った。昨年度は食べ残し０だったクラスを表彰したが、食べる量に個人差が多いことや、食べ終わるまで時間がかかる児童への負担になるのではと考え、今年度から１週間食べ残しをしなかった児童へオリジナルのミニステッカー(写真①)を配布することにした。ミニステッカーは、名札の裏側に入るサイズにし、農林水産省の「食品ロス削減国民運動」のロゴマークである「ろすのん」を使用した。併せて、食べ残し０の児童が最も多かった学級には、表彰状(写真②を)贈った。また食品ロスについて、校内掲示(写真③)を行い周知した。 今回の取り組みの結果、全児童３１２名中３０１名（９６．５%）の児童が１週間食べ残し０を達成することができた。全体の残食率もキャンペーン前の週１．３%から０．７%と０．６ポイント下げることができた。 また取り組み最後の１８日には、栄養教諭による給食時間の指導を行った。新型コロナウイルス感染症対策として、喫食中の児童の前での指導は行わず、食品ロスや食べ物への感謝の心をテーマにした動画を各学年で作成し、Google Classroom で配信し、各学級で一斉視聴した。 また今回の取り組みを「食育だより」にも掲載し、家庭への周知も行った。 写真① 写真② しょうじょう ～食べ残しゼロキャンペーン～ 二年 一組 あなたがたは、「給食食べ残しゼロキャンペーン」において、学きゅうのみんなできょうりょくして、きゅうしょくをのこさずたべました。 これからも、きゅうしょくをのこさずたべて、元気でいようぶん体をつくりましょう。 れいわ三年 六月二十一日 給食委員会 写真③ 

【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町立長与小学校
取組の名称	食育だよりによる食育月間の啓発
実施時期	６月１０日（木）
取組内容	食育月間の啓発のために、保護者対象に食育だよりを配布しました。食育だよりには、６月が食育月間で、毎月１９日が食育の日ということを掲載し、生涯にわたって健康に過ごすために食について考える機会にするように啓発を行っています。 食育だより　６月号 毎月19日は食育の日 令和３年６月１０日 長与町立長与小学校 校　長　濱田　浩一 栄養教諭　鳥越　紀子 梅雨の時季は、気温や湿度が高くなる日が増えてます。天候が不順で、人の体力が落ちる一方、特に細菌が活発に動く条件がそろってきます。食中毒予防の基本は手洗いです。石けんを泡立ててしっかりと手を洗う習慣をつけるようにしましょう。また、清潔なハンカチを忘れないようにしてください。そして、引き続き、新型コロナウイルス感染拡大予防対策もしっかり行っていきましょう。 ６月は食育月間です！ 第４次食育推進基本計画が発表されました このほど国の「第４次食育推進基本計画」が発表され、生涯を通して心身の健康を支える「食を営む力」の育成と、自然に健康になれる「食環境づくり」の推進が提唱されています。 食卓をみんなで囲んで心を豊かに！ 豊かな心と体を育む食育に関心をもち、食を通したコミュニケーションを大切にしましょう。 健康的な食生活を実践しよう！ 毎日、朝ごはんをしっかり食べるなど、日頃から望ましい食生活を実践し、身につけましょう。 食を通した環境の「環」を大切に！ 食は自然の恵みであることを認識し、持続可能な食料生産と消費を考えましょう。 食を通し、人の「輪」を広げよう！ 食はさまざまな人の活動に支えられていることを理解し、感謝して食べましょう。 伝統的な日本の食文化・「和」を伝えよう！ 風土を生かし、先人が育んできた伝統的な地域の食文化を未来に受け継いでいきましょう。 自ら判断し、選ぶ力をつけよう！ 安全性を自ら判断でき、さらに環境にも配慮した食品を選んでいける力をつけましょう。

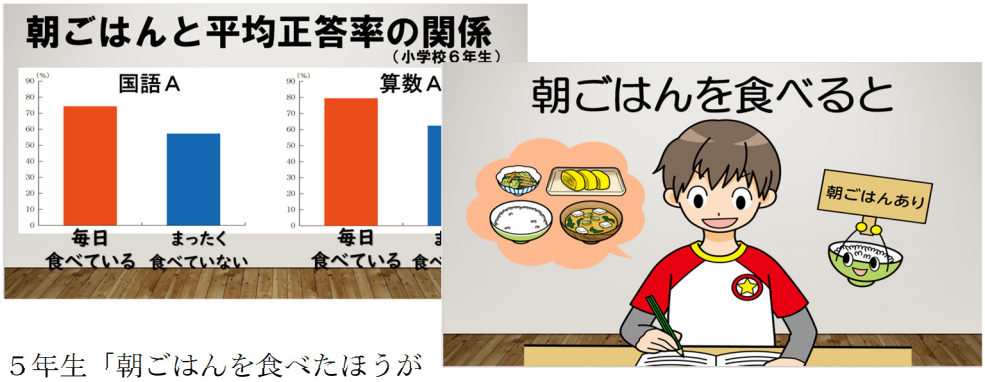
【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町立長与小学校
取組の名称	掲示資料（給食調理員さんや給食についてのクイズ）
実施時期	５月３１日から６月２５日
取組内容	給食室前に、〇×のクイズを掲示しました。子供たちが問題を読んで、裏返すと答えと解説を読むことができるよう、触れて、楽しみながら、給食への関心を高めるよう工夫をしました。

【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町立長与小学校
取組の名称	classroom meet による給食時間における食に関する指導を開始
実施時期	６月２４日および６月３０日
取組内容	給食時間における指導計画を立案し、６月の食育月間より指導を開始しました。６月２４日は３年生を対象として「よくかんで食べよう」について指導をしました。６月３０日は５年生を対象として「朝ごはんを食べたほうがいいのはなぜ？」について指導をしました。 ３年生「よくかんで食べよう」  ５年生「朝ごはんを食べたほうがいいのはなぜ？」